

霊祭神前における祭文

これの名称の理にお鎮まり下さいます親神天理王
命の御前に天理教△△分教会長 慎んで申

し上げます

私達は早くから“この世治める真実の道”にお引
寄せ頂き 栄えある親神様によふべく 教祖の道
具衆としてお使い頂く我が身の幸せを味わい乍ら
お陰で日々を明るく勇んで通らせて頂くことが出
来 洵に感謝の念に堪えません わけても今日の
吉き日は この教会の秋の霊祭の日柄に当たり
ますので 只今から霊様の御生前を偲び お残り
下されたご功績に感謝しつゝ、一同鳴物の調べ美わ
しく声高らかにてをどりを一手一つにつとめさせ
て頂きます

さて本年は教祖百二十年祭活動の二年目の秋を迎
え 私達一人ひとりの動きが 正しく年祭活動の
成果を左右する年であります 当教会では今年の
年間成人目標として 心新たに

一、一日生涯の心で「笑顔の彫刻師」へ！

一、ちば中心の心を高め にをいがけの実践を！
と一手一つの実動をお誓い申しましたが かく誓
う一同の心定めを充分にお受け取り下さいます
この上とも私達の馳せ巡る先々に不思議／＼な理
の動きが見えてまいりますよう お導きの程を一
同と共に慎んでお願い申し上げます